

第7回定例記者懇談会 次第

日時：令和5年10月30日（月）午前10時～

場所：岩滝保健センター 2階 会議室

1 開 会

2 町長からの報告

(1) 三重県明和町・島根県津和野町との包括連携協定の締結について (資料1)

(2) ウェールズ・アベリスツイスとの友好協定の締結について (資料2)

(3) 【よさのみらい大学・ビジネス学部】第1回講座の開催について (資料3)

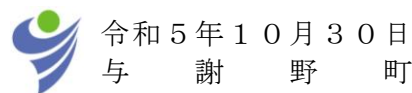
(4) クラウドファンディング型ふるさと納税の募集について (資料4)

(5) その他情報提供

3 閉 会

Press Release

報道各社 御中

**三重県明和町・島根県津和野町と包括的連携協定を締結します**
～「観光・産業」「文化・教育」の新規分野を拡充～

与謝野町では、三重県明和町および島根県津和野町と、平成26年1月29日に災害時の相互応援に関する協定書を締結しているところです。

この度、「防災」に加え、「観光・産業」、「文化・教育」の新規分野を拡充する包括的連携協定を締結しますので、お知らせします。

(協定式の概要)**1. 日時**

令和5年11月21日（火）午後3時30分～4時15分

2. 場所

津和野町役場本庁舎 2階 第5・6会議室

（住所：島根県鹿足郡津和野町枕瀬218番地18）

3. 参加者（予定）

京都府与謝野町 山添 藤真（やまぞえ とうま） 町長 他

三重県明和町 世古口 哲哉（せこぐち てつや） 町長 他

島根県津和野町 下森 博之（したもり ひろゆき） 町長 他

4. 当日の行程（予定）

午後3時30分～4時15分 協定締結式

午後4時45分～5時45分 津和野町内視察

災害時における相互応援に関する協定

いずれかの市町において災害が発生した場合の応援協力について、物資の提供や職員の派遣などにより、災害応急対策や復旧対策を円滑に行うことや、被害が甚大で連絡がとれない場合は自主的な判断で応援活動を実施することが可能

問い合わせ先

企画財政課 交流促進係

担当：成毛

電話：0772-43-9015

Press Release

報道各社 御中

令和 5 年 1 0 月 3 0 日
与 謝 野 町**ウェールズ・アベリスツイスと友好協定を締結します
～昭和 5 9 年に始まった友好関係の継続発展を目指して～**

このたび、与謝野町とウェールズ・アベリスツイスは、昭和 5 9 年に始まった両町の友好関係を今後とも継続していくため、1 1 月 9 日（木）にアベリスツイスにおいて友好協定を締結しますので、お知らせします。

アベリスツイスとの交流のあゆみ

この交流は、第二次世界大戦中、日本軍の捕虜となり大江山ニッケル鉱山で強制労働を強いられた英国軍人兵士のフランク・エバンス氏、旧加悦町、日本冶金工業の 3 者が、大江山捕虜収容所で抑留中に亡くなった僚友を偲んで、昭和 5 9 年に大江山運動公園に慰霊碑を建立したことをきっかけに始まりました。

平成 4 年からは友好の架け橋として高校生の相互派遣交流を進め、受け入れと派遣を隔年で行ってきました（ここ 3 年間は、コロナ禍で相互派遣を中止）。これまでにアベリスツイスの高校生 6 7 人、当町の高校生 7 5 人がお互いの町を訪問しており、今回当町の高校生 8 名がアベリスツイスを訪問します。

（締結式の概要）**1. 日 時**

令和 5 年 1 1 月 9 日（木）

2. 場 所

英国ウェールズ・アベリスツイス町役場（議会）

3. 出席者

与謝野町長 山添藤真

アベリスツイス町（議会）関係者

4. 協定事項

両町は友好協力と平等互惠の原則に基づき、歴史、文化、教育における交流を通じて、互いを理解し、尊重し、友好関係のさらなる発展に努めるものとする。

**｜アベリスツイスについて**

アベリスツイスは、ウェールズの西海岸に位置し、ケレディジョン郡の行政上の中心となる人口約 1 万人の町です。

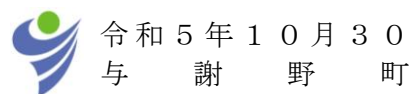
1 8 7 2 年に創設されたアベリスツイス大学を中心に、ウェールズの主要な教育拠点となっています。

**問い合わせ先**

企画財政課 交流促進係

担当：廣谷・成毛

電話：0 7 7 2 - 4 3 - 9 0 1 5



よさのみらい大学・ビジネス学部を開催します ～第1回目講座「よさので実践！これからの働き方」を開催～

与謝野町では、平成29年度から町をキャンパスに「新しいモノやコトの発見」「出会いと交流」を通じて、「自分・地域・まち」の未来を描き、主体的に行動する人財を育成する学び舎として、「よさのみらい大学」を設置しています。

つきましては、以下のとおりビジネス学部の第1回目となる講座を開催しますのでお知らせします。

- 1. 日時** 令和5年11月20日（月）午後1時30分～3時
- 2. 会場** 与謝野町産業創出交流センター
（与謝野町字岩滝1767番地1）
- 3. 講座** ビジネス学部
DAY1：「実践者・企業に出会う座談会」
今、エステとデザインを兼業している実践者の子育て女性と、女性へ仕事を依頼しているウエダ本社社員をゲストに、多様な働き方の事例をお話しします。
※DAY2は、希望者の方を対象に、別途調整して実施します。
- 4. 講師** (株)ウエダ本社 utenaworks
utena member 戸田優希子 氏
- 5. 受講料** 無料
- 6. 申し込み・問い合わせ先** 与謝野町役場 産業観光課
電話：0772-43-9012 FAX：0772-46-2851
メール：sangyokanko@town.yosano.lg.jp
- 7. その他** よさのみらい大学では、リベラルアーツコース、地域づくり学部、ビジネス学部の3コースを設置し、それぞれに特色のある講座を開講しています。他講座については、よさのみらい大学ホームページにて順次公開していきます。

問い合わせ先

産業観光課 商工振興係
担当：糸井
電話：0772-43-9012

受講料
無料

よさので実践！これからの働き方

働き方改革やコロナ禍でのリモートワークやワーケーションなどで働き方が多様化している今、副業・兼業という働き方が徐々に広がってきています。今年のよさのみらい大学「女性のしごと・雇用創出」イベントでは副業・兼業をはじめとした多様な働き方への理解を深め実践する機会を創出します。多様な働き方を実践していきたい方はもちろん、人材不足の課題をお持ちの企業の皆さんもぜひお気軽にご参加ください。

DAY
1

「実践者・企業に出会う座談会」

11.20 月曜日
13:30-15:00

会場 与謝野町産業創出交流センター
(与謝野町字岩浦 1767 番地1)

今、エステとデザインを兼業している実践者の子育て女性と、女性へ仕事を依頼しているウエダ本社社員をゲストに、多様な働き方の事例をお話いたします。「実際のところ、どうなの？」という働き手側、受け入れ企業側の本音を聞いてみましょう。

こんな人に
オススメ!!

ゲスト

- 「これから働きたい！」と思いはあるけど何から始めていいかわからない方
- これからの働き方・生き方になんとなく不安がある方
- 副業や兼業に興味はあるけど実際に働くイメージが湧かない方
- 今後、多様な働き方に取り組んでいきたい町内企業
- 今、人材不足に悩んでいる町内企業

定員 20名!

一緒に与謝野を盛り上げていきましょう!



(株)ウエダ本社 utenaworks

京都市五条にて、オフィスの環境づくりから働き方の提案等、お客様へ「いい会社づくり」の持続的な伴走を行う「はたらく環境の総合商社」ウエダ本社。その中で、女性の働き方を扱う部署 utenaworks では、子育て中の女性の力を活用し企業内の広報や事務業務などを企業から仕事として預け負う。またウエダ本社社内でも、副業・兼業人材や出向受け入れ、フルリモート社員など多様な働き方を実践している。



utenaworks member 戸田優希子

ご自身でリラクゼーションサロンを運営されている傍ら、ウテナワークスにてデザイン業務を預け負う。若い頃デザインのお仕事をしていて、30歳の時にエステに転職。結婚・子育てをきっかけに一時仕事から離れたが、ご自身の経験を活かし自宅サロンをオープン。デザインの仕事はもうできないかな?と思っていたが、ウテナワークスの出会いがあり、デザイン業務を受けはじめ、活躍の幅を広げている。

DAY
2

「実践！お仕事体験会」

町内企業からのリアルなお仕事を切り出していただきお仕事を体験します。お仕事の中から、ご自身の得意や経験に合わせた仕事をしたり、やってみなかった仕事にチャレンジしたり...新しい働き方を体験してみましょう。

- 御菓子処大槻菓舗：新商品に係るパッケージのアイデア出し
- (株)ローカルフラッグ：梱包、飲食の仕込み補助
- 菓子工房 zaramé：新商品アイデア出し
- (株)ウエダ本社 ATARIYA：WEB サイト編集業務
- (株)シオン精工：対内外広報業務 (SNS、YouTube等) 採用企画業務

※日程は企業によって変わります。※1日目のイベント終了後、希望者の方を対象に調整させていただきます。12月中に実施させていただきます。

与謝野の企業が
与謝野のママに
お仕事の依頼!

よさので実践！これからの働き方



イベントタイムスケジュール



1 日 目	11月20日(月) 13:30-15:00	<ol style="list-style-type: none">1. 多様な働き方とは？ウエダ本社の事例2. 実践者と受け入れ企業のロールモデルトーク3. 座談会
2 日 目	日程未定	<ol style="list-style-type: none">1. 町内企業紹介2. お仕事体験3. 町内企業との交流会

受講申込書

お申し込み専用
QRコードは
こちら▶▶▶



FAX、メールでのお申し込み

 0772-46-2851

 sangyokanko@town.yosano.lg.jp

上記のQRコードより11月17日までにお申込みください。

または受講申込書にご記入の上、FAX・メール・持参にてお申し込みください。

フリガナ		年齢	才
氏名			
住所	〒		
TEL			
Eメールアドレス			
応募動機 (自由記述)			

※いただいた個人情報は本セミナーの開催のみ使用します。



令和5年10月30日
与謝野町

与謝野町クラウドファンディング型ふるさと納税の募集 ～木製品ブランドの立ち上げ等を事業支援します～

与謝野町では、豊かな社会や持続的な地域経済の実現と町民がいきいきと安心して暮らし続けることができるまちづくりの推進のため、中小企業者等や地域づくり団体が実施する事業支援としてクラウドファンディング型ふるさと納税を募集します。

1. プロジェクト概要

「森と人をつなげる循環のまちづくり！地元の山の木を使うことで、山と海と人が元気になる！！」

与謝野町産木材を活かして地元職人の技術向上と地域活性化を目指した木製品ブランドの立ち上げを行います。

第1号となる木製品は、職人技を活かした釘を使わずに制作する「大工箱」です。大工だけでなく誰もが日常で使え、大切なものを入れる箱として、今回ふるさと納税返礼品として出品するとともに、オンラインでの販売事業も行います。

与謝野町の豊かな自然環境が育んだ木材を活かす特別な箱を日本中に流通させ、与謝野町の木材が循環する仕組みをつくり、環境保全活動に繋げていきます。

◆事業者：有限会社植田建築

◆目標金額：150万円

◆返礼品：与謝野町のヒノキや杉の特性を活かした作品や、チョコレート職人、シルクを使ったつまみ細工職人たちとのコラボレーション作品
与謝野森ツアーや、森の中で木が選べる勉強机オーダー など

※目標金額以上の寄附となった場合は、豊かな社会や持続的な地域経済の実現に資する町事業に活用します。

※返礼品については、途中で追加される可能性がありますのでご了承ください。


※返礼品の変更はできませんのでご了承ください。

2. 寄附金募集期間

令和5年10月16日（月）～令和5年12月31日（日）

Press Release

報道各社 御中

 令和5年10月30日
与謝野町

3. 寄附受付窓口（ふるさと納税ポータルサイト）

「ふるさとチョイス ガバメントクラウドファンディング」

URL : <https://www.furusato-tax.jp/gcf/2584>

※ガバメントクラウドファンディングとは、自治体が具体的な寄附金用途を示したプロジェクトを立ち上げ、ふるさと納税によって寄附を募る仕組みです。寄附は通常のふるさと納税と同様に税控除の対象となります。

■「サイトページ」TOP画像



4. ふるさと納税の注意事項

与謝野町内にお住まいの方には、ふるさと納税のルールにより返礼品をご用意できないため、寄附のみのご協力となります。ご了承ください。

問い合わせ先

■プロジェクト概要に関すること

産業観光課（担当：糸井）電話：0772-43-9012

■クラウドファンディング型ふるさと納税の募集に関すること

企画財政課（担当：谷口）電話：0772-43-9015